

平成30年8月8日
17時00分

国土交通省東北地方整備局
山形河川国道事務所

国道47号大雨に伴う法面崩落箇所の 「終日片側交互通行」について

8月5日からの大雨に伴い巡視・点検を実施したところ、国道47号最上郡戸沢村蔵岡地内において法面の崩落が確認されました。

本日、道路防災ドクター（山野井 徹 山形大学名誉教授）との現地確認を行い「これ以上の崩落の危険性は小さく、堆積した土砂を除去することが当面の対策」との助言を受けたところです。

本日から応急復旧工事を開始しますので終日片側交互通行にご協力をお願いいたします。

◇法面崩落

国道47号 最上郡戸沢村大字蔵岡地内（下り線）

◇工事区間

最上郡戸沢村大字蔵岡地内（137.25kp 付近）

※道路防災ドクターとは、災害時により損傷した施設等の調査・復旧方法や道路施設の機能保全に必要な対策及び管理計画等に関する指導や助言を頂く高度な技術や専門的な知識を有する学識経験者。

道路情報は、ホームページ、携帯サイトでも確認できます。
パソコン<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>
モバイルサイト<http://keitai.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

< 発表記者会：山形県政記者クラブ >

問い合わせ先



国土交通省 山形河川国道事務所
山形市成沢西四丁目3番55号
T e l（代表）023-688-8421
道路副所長 石井 真吾（205）

位置図



崩落状況

